

令和8年度 指導と評価の年間計画

富山県立雄山高等学校

教科・科目名	家庭・家庭基礎	単位数	2単位	1年・普通科
使用教科書	家庭基礎 自立・共生・創造 (東京書籍)		副教材等	

1 学習の到達目標

学習の到達目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身に付ける。
---------	--

2 学習計画と評価計画

学期	単元	学習内容	月	評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
第1学期	第1章 生涯を見通す	1 人生を展望する 2 目標を持って生きる	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	定期考査	ワークシート	ワークシート
	第2章 人生をつくる	1 人生をつくる 2 家族・家庭を見つめる 3 これからの家庭生活と社会		定期考査	ワークシート	ワークシート
	第3章 子どもと共に育つ	1 命を育む 2 子どもの育つ力を知る 3 子どもと関わる 4 子どもとの触れ合いから学ぶ 5 これからの保育環境		定期考査	ワークシート	ワークシート
	第4章 超高齢社会を共に生きる	1 超高齢・大衆長寿社会の到来 2 高齢期の心身の特徴 3 これからの超高齢社会		定期考査	ワークシート	ワークシート
	巻頭・各章末 ホームプロジェクト と学校家庭クラブ活動	・生活に活かそう ・各章末「ホームプロジェクト」		ワークシート	ワークシート	ワークシート
第2学期	第5章 共に生き、共に支える	1 私たちの生活と福祉 2 社会保障の考え方 3 共に生きる	9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	定期考査	ワークシート	ワークシート
	第6章 食生活をつくる	1 食生活の課題について考える 2 食事と栄養・食品 3 食品の選択と安全 4 生涯の健康を見通した食事生活 5 調理の基礎 6 食生活の文化と知恵 7 これからの食生活		定期考査	ワークシート	ワークシート
	第7章 衣生活をつくる	1 衣服の役割を考える 2 被服を入手する 3 被服を管理する 4 衣生活の文化と知恵 5 これからの衣生活		定期考査	ワークシート 製作物	ワークシート 製作物
第3学期	第8章 住生活をつくる	1 住生活の変遷と住居の機能 2 安全で快適な住生活の計画 3 住生活の文化と知恵 4 これからの住生活	1 ・ 2 ・ 3	定期考査	ワークシート	ワークシート
	第9章 経済生活を営む	1 情報の収集・比較と意思決定 2 購入・支払いのルールと方法 3 消費者の権利と責任 4 生涯の経済生活を見直す		定期考査	ワークシート	ワークシート
	第10章 持続可能な生活を営む	1 持続可能な社会を目指して		定期考査	ワークシート	ワークシート
	第11章 これからの生活を創造する	1 生活をデザインする		定期考査	ワークシート	ワークシート

令和8年度 指導と評価の年間計画

富山県立雄山高等学校

教科・科目名	家庭・家庭総合	単位数	4単位	1年・生活文化科
使用教科書	高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる (第一学習社)		副教材等	生活学Navi (実教出版)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身に付ける。
---------	--

2 学習計画と評価計画

学期	単元	学習内容	月	評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
第1学期	家庭科の学び方-学習から実践へ 6章 衣生活を作る	1節 人の一生と被服 2節 被服材料と管理 3節 被服管理 4節 これからの衣生活 5節 被服の製作	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
	5章 食生活をつくる	1節 人の一生と食事 2節 栄養と食品		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
	1章 これからの生き方と家族	1節 生涯の生活設計 2節 家族・家庭と社会とのかわり		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
第2学期	ホームプロジェクト 2章 次世代をはぐくむ	1節 子どもの発達 2節 子どもの生活 3節 子育て支援と福祉	9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	ワークシート	ワークシート	ワークシート 発表
	3章 充実した生涯へ	1 超高齢社会を生きる 2 人生のなかで高齢期をとらえる 3 高齢期の生活 4 高齢社会を支えるしくみ 5 これからの高齢社会を担う 6 充実した高齢期へ		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 観察
	5章 食生活をつくる	2節 栄養と食品 3節 食生活の安全のために 4節 食生活をデザインする		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 観察
第3学期	4章 とともに生きる	1 社会保障制度と社会的連帯 2 人の多様性と社会参加 3 自分らしい生き方と共生社会	1 ・ 2 ・ 3	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 ワークシート
	7章 住生活をつくる	1節 人と一生と住まい 2節 住生活の計画と選択		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 観察 ワークシート
	8章 経済生活をつくる	1節 私たちの暮らしと経済 2節 消費生活の自立に向けて 3節 持続可能な社会をめざして		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	発表 ワークシート 観察

令和8年度 指導と評価の年間計画

富山県立雄山高等学校

教科・科目名	専門家庭・生活産業基礎	単位数	2単位	1年・生活文化科
使用教科書	なし		副教材等	生活産業基礎（実教出版）

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>1. 消費者の多様なニーズにこたえて提供される生活産業による商品やサービスが、人々の生活を支え豊かにしていることを認識する。</p> <p>2. 生活産業や関連する職業に必要な知識と技術を進んで習得し、職業人として活用しようとする意欲と態度を身につける</p>
---------	---

2 学習計画と評価計画

学期	単元	学習内容	月	評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
第1学期	第1章 「生活産業」を学ぶ ・生活産業の役割 ・産業構造の変化  ・職業人に求められるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標を知り、卒業後の進路に向けて意識を深めることの必要性を認識する。</li> <li>・生活産業のスペシャリストを目指す、専門学科での学習について理解する。</li> </ul>	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み ノート
	第2章 ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活産業は人々の生活を支え、生活の質を向上させることにつながることを理解する。</li> <li>・社会の変化に伴い、人々のニーズを的確にとらえた商品やサービスが提供されていることを理解する。</li> <li>・生活産業の各分野でどのような専門的知識や技術が必要であるかを理解する。</li> </ul>		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み ノート
	第3章 食生活関連分野 ・食生活関連産業 ・食生活関連産業の職業と資格 ・ライフスタイルの変化と食生活 ・食生活の課題  *校外体験学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活にかかわる産業の概要について理解する。</li> <li>・食生活関連産業に関する職業の種類と資格取得の方法について理解する。</li> <li>・多様なライフスタイルに対応した食生活関連産業と食生活の変化の実態について認識する。</li> <li>・持続可能な食生活について考える。</li> <li>・福祉分野の校外学習を通して、ヒューマンサービス関連分野について理解する。</li> </ul>		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み 振り返りシート ノート  ワークシート 活動への取り組み 振り返りシート
	第4章 衣生活関連分野 ・衣生活関連産業 ・衣生活関連産業の職業と資格 ・衣生活の変化と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣生活にかかわる産業の概要について理解する。</li> <li>・衣生活関連産業に関する職業の種類と資格取得の方法について理解する。</li> <li>・人々の感性や意識の多様化とライフスタイルとの関連、既製服の販売状況などを踏まえ、エコロジーやユニバーサルファッションについて認識する。</li> </ul>		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み 振り返りシート ノート
第2学期	第6章 ヒューマンサービス関連分野 ・ヒューマンサービス関連産業 ・ヒューマンサービス関連産業の職業と資格 ・現代の社会福祉 ・ヒューマンサービス従事者に求められる資質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒューマンサービスにかかわる産業の概要について理解する。</li> <li>・ヒューマンサービスに関する職業の種類と資格取得の方法について理解する。</li> <li>・少子高齢化、ライフスタイルや価値観の変化に伴い、ヒューマンサービス関連分野に対する需要が高まっている状況を認識する。</li> </ul>	9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み 振り返りシート ノート
	第5章 住生活関連分野 ・住生活関連産業 ・住生活関連産業の職業と資格 ・住生活・住まいの変化と住まいをめぐる課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住生活関連産業に関する職業の種類と資格取得の方法について理解する。</li> <li>・人々がライフスタイル、価値観、感性に合った住居を求めている状況を認識する。</li> </ul>		定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 発表 活動への取り組み 振り返りシート ノート
第3学期	第7章 なりたい自分になるために ・職業選択と自己実現 ・職業人に必要な資質 ・将来の生活と学業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活産業のスペシャリストになるために、自己の進路について考え、専門的な知識や技術、コミュニケーション能力など求められる資質や能力があることを理解する。</li> <li>・必要な資質、能力、知識や技術は、専門科目の学習を通して身に付けられることを認識し、学習に向けての意欲を高める。</li> </ul>	1 ・ 2 ・ 3	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 活動への取り組み 振り返りシート ノート

# 令和8年度 指導と評価の年間計画

富山県立雄山高等学校

教科・科目名	専門家庭・生活産業情報	単位数	2単位	1年・生活文化科
使用教科書	生活産業情報（実教出版）		副教材等	Word&Excel 2021 ビジネス文書実務検定模擬試験問題集 3級

## 1 学習の到達目標

学習の到達目標	1. 社会における情報化の進展とそれによる問題点を理解し、モラルを身につける。 2. コンピュータに関する基本的な知識・技術を身につけ、適切な情報の収集・分析・処理・発信方法を習得する。
---------	--

## 2 学習計画と評価計画

学期	単元	学習内容	月	評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
第1学期	第1章 情報化の進展と生活産業	1節 情報化の進展と社会 2節 生活産業における情報化の進展	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	定期考査	定期考査	発表 プリント
	第2章 情報モラルとセキュリティ	1節 ネットワーク社会の危険性 2節 情報モラルとマナー 3節 セキュリティ管理		定期考査	定期考査 レポート	発表 プリント
	第3章 生活産業における情報活用	1節 生活産業における情報活用の意義 2節 生活産業における情報活用の実際		定期考査	定期考査	発表
	第4章 情報機器のしくみ	1節 コンピュータのしくみ 2節 ハードウェア 3節 ソフトウェア		定期考査	定期考査	観察
第2学期	第5章 情報通信ネットワーク	1節 情報通信ネットワークのしくみ 2節 通信ネットワークの利用	9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	定期考査	定期考査	観察
	第6章 情報の処理・分析・発信	1節 日本語ワードプロセッサの利用 2節 表計算ソフトの利用 3節 画像処理ソフトの利用 4節 プレゼンテーションソフトの利用 5節 Webページ作成ソフトの利用		定期考査 実技テスト	定期考査 実技テスト	発表 作品
第3学期	第7章 さまざまな分野における利用	1節 食生活関連分野での利用 2節 衣生活関連分野での利用 3節 住生活関連分野での利用 4節 ヒューマンサービス分野での利用 5節 消費生活分野での利用	1 ・ 2 ・ 3	定期考査 実技テスト	定期考査 実技テスト ワークシート	作品

令和8年度 指導と評価の年間計画

富山県立雄山高等学校

教科・科目名	課題研究	単位数	3単位	3年・生活文化科
使用教科書			副教材等	

1 学習の到達目標

学習の到達目標	家庭に関する基礎的・基本的な学習の上に生活産業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習計画を立てて主体的に実践する。 専門的な知識と技術の深化、総合化を図り、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身につける。
---------	--

2 学習計画と評価計画

学期	単元	学習内容	月	評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
第1学期	1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究の意義や取り組む心構えと進め方</li> <li>・研究テーマの決定、取り組む課題のねらい、課題設定の理由、主な学習計画、予測される結果</li> <li>・各学期、各月、毎時間に実施することの具体的な計画立て</li> <li>・課題研究の5つの内容（①調査、研究、実験 ②作品製作 ③産業現場における実習 ④職業資格の取得 ⑤学校家庭クラブ活動）の中から複数の項目にまたがる課題の設定と実践</li> </ul>	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	ワークシート 取り組み内容	ワークシート 取り組み内容	ワークシート 活動への取り組み 振り返りシート
	2 課題の設定					
	3 計画の検討と立案					
	4 実施 ①調査、研究、実験 ②作品製作 ③産業現場における実習 ④職業資格の取得 ⑤学校家庭クラブ活動					
第2学期	5 中間発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスでの課題研究中間発表</li> <li>・1学期の実践と中間発表の上に、より内容を深め、成果を得るよう実践</li> <li>・実践記録のまとめ</li> <li>・学習成果の確認</li> <li>・研究報告書の作成</li> </ul>	9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	ワークシート 取り組み内容	ワークシート 取り組み内容	ワークシート 発表 活動への取り組み 振り返りシート
	6 実施					
	7 整理とまとめ					
第3学期	8 課題研究発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスでの課題研究発表</li> <li>・互いに学習成果を表現する</li> <li>・下級生への発表</li> </ul>	1 ・ 2 ・ 3	ワークシート 取り組み内容	定期考査 取り組み内容	ワークシート 発表 振り返りシート